

化学物質の排出量の集計結果について（法律）

— 埼玉県内の平成26年度PRTTRデータの概要 —

埼玉県内の届出対象事業所から排出された化学物質の量について、化学物質排出把握管理促進法に基づき国が集計した排出量を公表します。

排出量の数値は、平成27年3月以降の変更を反映しているため、昨年度の集計結果と異なる場合があります。また、図表の数値は四捨五入の関係で合計と一致しない場合があります。

1 概要

(1) 排出量及び事業所数

平成26年度の埼玉県の排出量は7,633トンで、平成25年度と比較して206トン（2.6%）減少しました。また、排出先別では、大気への排出が7,393トンで全体の97%を占めています。届出数は1,518件で、平成25年度と比較して27件減少しました。

表1 排出先別の排出量

排出先	埼玉県	全国
大気	7,393	143,894
公共用水域	240	7,256
土壌	0	1,495
埋立	0	7,868
合計	7,633 (7,839)	159,021 (160,178)

（単位 トン）

(2) 物質別の排出量

排出量が最も多い物質はトルエンで、全体の59%を占めています。

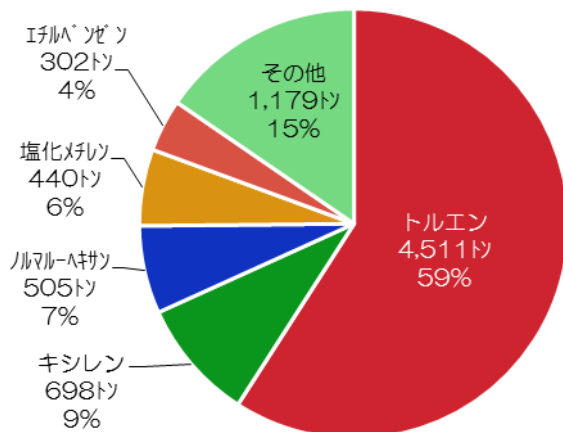


図1 物質別排出量と構成比

(3) 業種別の排出量

上位5業種の排出量は、全体の67%を占めています。

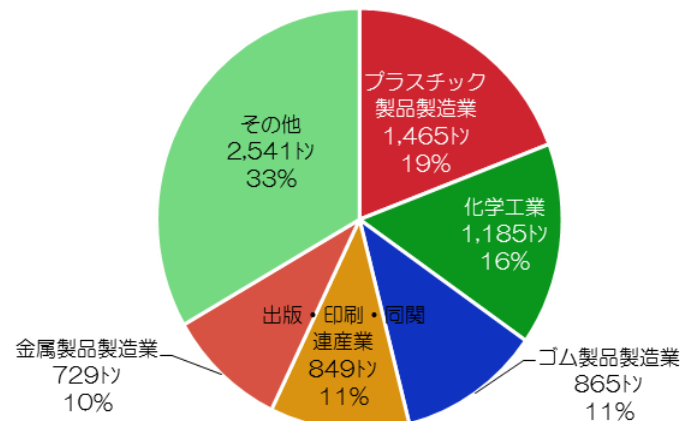


図2 業種別排出量と構成比

(4) 排出量の全国順位

埼玉県の化学物質の排出量は、愛知県、広島県、静岡県に次いで4位です。トルエンの排出量は、全国で1位です。

表2 埼玉県の排出量上位5物質の全国順位

物質名	排出量 (合計)	トルエン	キシレン	ナフthalen ヘキサ	塩化 メチレン	エチル ベンゼン
埼玉県の 全国順位	4位	1位	18位	7位	6位	22位

2 経年変化

(1) 届出排出量の経年変化

PRTR 制度が始まった平成 13 年度の排出量は、19,438 トンでした。平成 26 年度の排出量は 7,633 トンで、平成 13 年と比べて 11,805 トン（61%）減少しました。（平成 22 年度に対象物質が見直され、対象業種（医療業）が追加されています。）

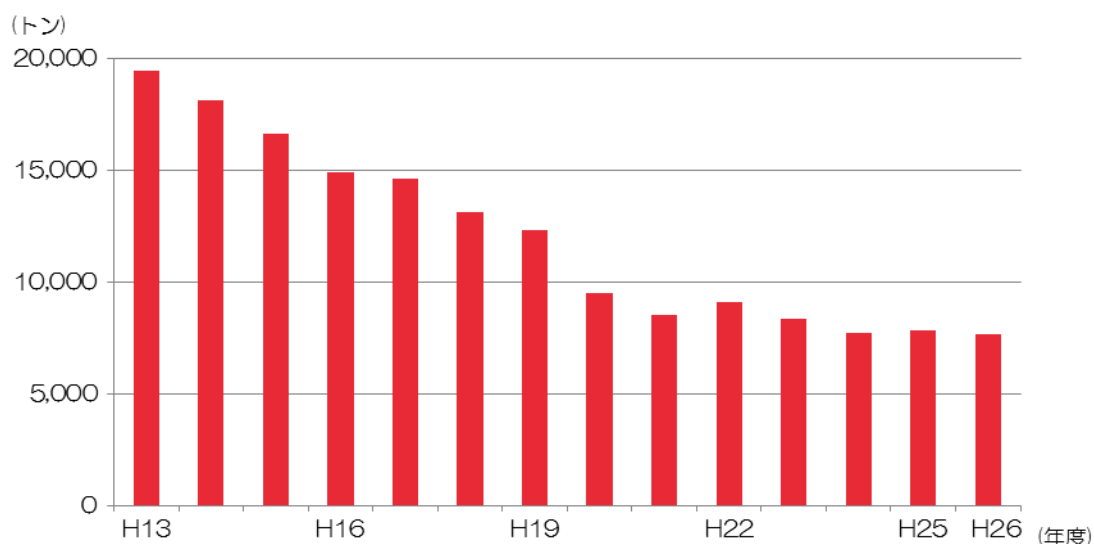


図3 届出排出量の経年変化

(2) 届出排出量上位3物質の経年変化

届出排出量の上位3物質は、平成 13 年度と比較していずれも減少しました。特に溶剤などに使用されるトルエンは減少が顕著でした。

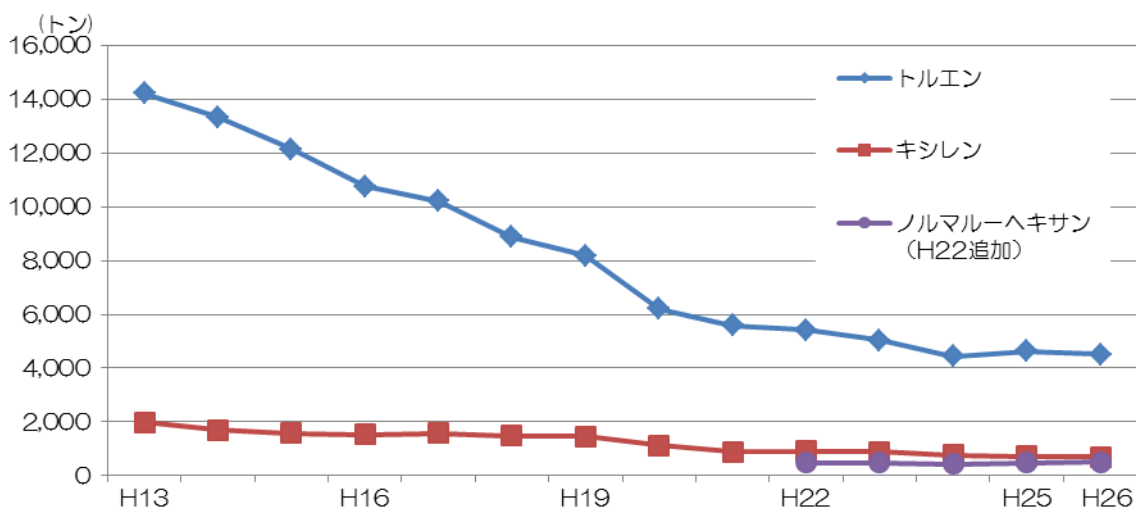


図4 届出排出量上位物質の推移